

2006年11月3日

京都大学同窓会設立・ホームカミングデイを開催

爽やかな秋晴れのなか、時計台記念館において約250名の同窓生・教職員の参加を得て「京都大学同窓会設立総会」が開催されました。

木谷 雅人 副学長より京都大学同窓会設立の経過について説明があり、京都大学同窓会会則及び役員についての提案が出席者全員の拍手により承認され、ここに京都大学同窓会が正式に発足しました。京都大学同窓会長に選任された尾池 和夫 総長が設立にあたっての挨拶と京都大学の現状について講演を行い、京都大学同窓会役員を代表して、地域同窓会の大阪京大クラブ 館 糾 会長と芝蘭会（医学部同窓会）の武田 隆男 副会長から挨拶がありました。

その後、京都大学交響楽団のカルテットによる「京都大学学歌」、「琵琶湖周航の歌」を含む記念演奏、さらに松沢 哲郎 霊長類研究所長の「チンパンジーの親子と文化」と題する記念講演が行われ、京都大学が誇るフィールド研究の一端が紹介されました。

総会終了後、会場を京大会館に移し行われた記念祝賀会では、尾池総長、参加者代表として堀場 雅夫 株式会社堀場製作所最高顧問から挨拶があり、次いで岡本 道雄 元総長の発声により乾杯、京都大学軽音楽部の軽快な演奏のなか懇親を深め、盛況のうちに終わりました。

